

令和5年度第1回群馬県立農林大学校評価外部評価委員会 開催結果

事務局 農林大学校

- 1 日時 令和5年6月27日（火） 午後2時から4時まで
- 2 場所 群馬県立農林大学校2階 会議室
- 3 出席者数 委員7名、事務局8名
- 4 学校概要について
事務局から説明
- 5 農林大学校評価について
事務局から説明
- 6 委員長、副委員長選任
互選により、澁谷喜久委員を委員長に、森村清志委員を副委員長に選任
- 7 協議事項
(1) 令和5年度群馬県立農林大学校評価に係る重点方針、評価項目について

<委員の主な意見>

「1 質の高い教育の実行」

- ・農林大について情報不足のところがあるので、もっとPRに力を入れるべきである。
- ・機械に頼りっぱなしではなく、考える力を養い、自然への対応力のある農林業も大切である。
- ・教員の魂のこもった熱意のある授業が大切である。
- ・農林大が有機栽培に特化してしまうと危惧するOBもいる。効率の良い慣行栽培もこれまでどおり必要である。
- ・寮生に対して寮生活満足度を評価に入れると学生が安心する。

「2 実績の上がる学生募集の実行」

- ・オープンキャンパスでは学生が自分の言葉で伝えることで高校生の心に響くし、学生の主体性も養われる。
- ・研修部の受講生を、学生募集のアンバサダーとし、農林大の魅力を伝えてもらう。

「3 実績の上がる進路指導の実施」

- ・農家研修では、就農する学生と就職する学生のモチベーションが違う。できるだけいろいろな生産者の現場を見てもらうことは大事である。

「4 県民の期待に応えられる研修の実行」

- ・研修生の受け入れはできる限り受け入れてほしい。

- (2) その他
特になし

8 結論

- ・「令和5年度群馬県立農林大学校評価 評価システムシート」の評価項目等について、承認された。
- ・委員の意見を踏まえ対応を検討する。

◎資料

- ・次第、委員名簿、群馬県立農林大学校評価実施要領、令和5年度群馬県立農林大学校評価実施スケジュール、令和5年度群馬県立農林大学校評価システムシート等